



夢二生家企画展

夢二郷土美術館創立60周年

旅の巻

JOURNEY

2026.
6.3 wed -
8.30 sun



特別企画

岡山出身 新進気鋭の若手作家

旅する画家 武久輝也

主催 (公財) 両備文化振興財団
夢二郷土美術館 夢二生家記念館・少年山荘

◆場所 / 岡山県瀬戸内市邑久町本庄2000-1 ◆開館時間 / 9:00~17:00(入館16:30まで)
◆休館日 / 月曜日(祝日・振替休日の場合は翌日) ◆入館料(税込) / 大人600円、中高大学生250円、小学生200円
※20名以上の団体は2割引、岡山県内の65歳以上の方は証明できるものご提示で1割引。割引の併用は不可
※ゆめびい会員は入館無料

夢二郷土美術館 創立60周年

夢二と音楽とデザイン



竹久夢二(1910年頃)

夢二は「待てど暮らせど来ぬ人を…」の歌詞で有名な「宵待草」に代表されるように詩人として楽曲の作詞にもたずさわりました。恋、ふるさとなどをテーマにした夢二の詩は若者の共感を集めました。

作詞でも活躍！ 夢二の多彩な仕事ぶり



《旅の唄》



《曠野の娘》

音楽を描く！

夢二は音楽を愛し、作品の中に楽器や音楽を楽しむ人々を好んで描きました。

アーティストになった楽譜

夢二はデザイナーとしても活躍し、セノオ楽譜だけでも約270点、それ以外にも多数の楽譜のデザインを手がけ、人気を集めたことで、音楽を多くの人にとって親しみ深いものになりました。本展では当館所蔵のセノオ楽譜の原画全26点を二挙公開。



「セノオ楽譜(宵待草)」



「セノオ楽譜(子守唄)」



「弘田龍太郎作曲 新作児童唱歌(黄薇と花子)」



《セノオ楽譜原画「ニナの死」》



「セノオ楽譜(白鳥)」 「セノオ楽譜(ソルエチの歌)」

参加無料 学芸員によるギャラリートーク
2026年7月5日(日)、8月2日(日) 14:00~14:20
企画展担当学芸員による作品解説です。申込不要。参加費:無料(※要入館料 ※ゆめびい会員は無料です。)

参加無料 Art×Well-Being「セノオ楽譜の楽曲を楽しみながら作品鑑賞！」
2026年8月11日(火・祝) 14:00~14:40
参加費:無料(要入館料) 岡山フィルハーモニック管弦楽団の方々によるピアノとヴァイオリン演奏を展示室内で作品を鑑賞しながらお楽しみいただけます。夢二がデザインしたセノオ楽譜から「宵待草」「すみれ」などの楽曲をご披露いただきます。

「art café 夢二」(第6展示室&ミュージアムショップ&カフェ)
竹久夢二と水戸岡鋭治氏の時空を超えたコラボレーション空間



セノオ楽譜「ボッカ・ボッカ・ベラ」、デザインアクリルキーホルダー！



夢二
オンライン
ショップ

夏休み子ども企画

■子ども学芸員による「夏休み子どもクイズ」に挑戦しよう！
日時:2026年7月18日(土)~8月30日(日)
参加費:無料(要入館料、ゆめびい会員は無料)
場所:本館、夢二生家記念館、少年山荘

■参加無料 「夢二アンバサダー」とめぐるワクワク★夢二郷土美術館
「夢二アンバサダー」となったベテラン子ども学芸員さんが美術館をご案内します。日時はホームページやSNSで随時ご案内します。 申込:不要
参加費:無料(中学生以下入館無料、高校生以上は要入館料、ゆめびい会員は無料)

第16回「子ども夢二新聞」募集

募集期間
2026年7月18日(土)~9月16日(水)
「竹久夢二」「夢二郷土美術館」をテーマとした新聞を募集します。
対象:小学生~高校生
応募方法:A3サイズ用紙に自由に新聞を作成。

「子ども夢二新聞」関連イベント 2026年8月9日(日)

対象:小学生~高校生の「子ども夢二新聞」に応募して下さる方 ※イベント初参加の方限定。
参加無料 ①記者が教える「新聞づくり教室」
9:30~11:30 定員:12名様(お申込み受付順) 講師:山陽新聞社記者 協力:山陽新聞社
参加無料 ②学芸員と一緒に黒の助バスで行く「子ども記者謎解きバスツアー」
11:45~16:30 定員:親子15組(お申込み受付順、本人と付添いの方1名まで、中学生以下は保護者同伴) 協力:両備グループ
※①②どちらか一つの参加も可能です。詳細はHPをご覧ください。

イベントのお申込み先:夢二郷土美術館 Tel:086-271-1000 E-Mail:contact@yumeji-art-museum.com



夢二郷土美術館 本館 〒703-8256 岡山県岡山市中区浜2-1-32
Tel:086-271-1000 Fax:086-271-1730

バス JR岡山駅1番乗り場より後楽園方面行「蓬菜橋・夢二郷土美術館前」下車すぐ(※いずれも岡電バス)

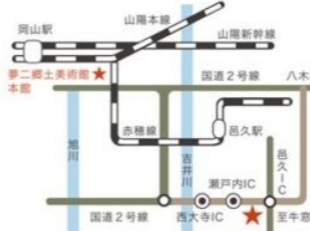
路面電車 JR岡山駅より東山行「城下」下車徒歩約15分
タクシー JR岡山駅より約10分
山陽自動車道岡山ICより約20分
岡山後楽園より徒歩約3分



くろのすけ
お庭番頭 黒の助
黒の助は気まぐれ出勤。出勤状況はSNSでお知らせしますにゃん。
@kuronosuke.yumeji_art_museum



夢二郷土美術館 本館



夢二生家記念館・少年山荘
〒701-4214
岡山県瀬戸内市邑久町本庄2000-1
Tel:0869-22-0622 Fax:0869-24-8003

電車 JR岡山駅より赤穂線で邑久駅下車、バスまたはタクシーで約10分
「夢二生家記念館前」バス停下車すぐ
車 プールライン邑久ICより約3分



夢二生家記念館
竹久夢二が16歳まで過ごし、子ども時代の部屋が残る築約250年の生家。蔵を改装した展示室でふるさとや季節、五節句をテーマにした肉筆作品を鑑賞することができます。

少年山荘
夢二が設計し建てたアトリエ兼住居を復元した「少年山荘」。人生、デザイン、音楽をテーマに作品、写真、遺品を展示。書斎では当時の楽曲を聞きながらセノオ楽譜を鑑賞できます。



竹久夢二の茅葺屋根の生家とアトリエ兼住居「少年山荘」を舞台に、かつて(子ども学芸員)だった若手日本画家が夢二とコラボレーション！

夢二郷土美術館創立60周年
夢二生家企画展

旅の巻

一町をいで曠野をよぎり

山を越す路のゆくえのさみしくもあるかな。 — 竹久夢二著「夢二画集 旅の巻」より

竹久夢二は旅を愛した画家でした。日本全国を旅をして描き、晩年には欧米にも外遊しています。本展では、夢二の描いた旅をテーマとする作品を中心に、夏やふるさとに関連した夢二作品もあわせてご紹介いたします。また、夢二と同じく岡山県出身で20代の日本画家の武久輝也は、2013年に夢二郷土美術館の第2期(子ども学芸員)※として活動し、夢二の表現、人生に多くを学びました。東京藝術大学を卒業した今はキッチンカーを画室に改装した「アトリエカー」を用い、旅先で作品制作する画期的な活動も行い、これからの活躍が期待されています。本企画展では、2人の共通項である「旅」をテーマとして時代を超えたコラボレーションをお楽しみください。

※2012年から始まった全国でもまれな小中高の子どもの対象とした、夢二郷土美術館オリジナルの教育普及制度。



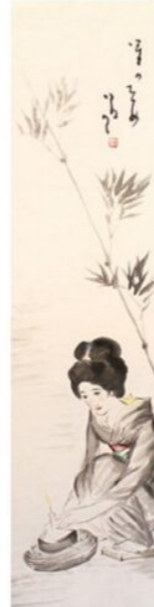
「婦人グラフィ」第1巻第4号



「セノオ楽譜(わたつみ)」



《橋上夕涼》



《七夕(星のため)》



《書画 庭石に》

特別企画 岡山出身 新進気鋭の若手作家 旅する画家 武久輝也

開催期間:2026年6月3日(水)~8月30日(日) 会場:夢二生家記念館、少年山荘

ワークショップ アトリエカー見学と作家によるギャラリートーク

日時:2026年7月26日(日) 11:00~12:00
武久輝也が旅先で作品制作の際に使用しているアトリエカーを画材や道具などとともに公開し、作品解説をいたします。 講師:武久輝也
場所:少年山荘前駐車場、展示室内 参加費:無料(要入館料、申込不要)

武久輝也プロフィール



2000年岡山市生まれ。2013年に夢二郷土美術館第2期子ども学芸員として活動に参加。2023年東京藝術大学絵画科日本画専攻卒業。キッチンカーを画室に改装した「アトリエカー」で各地を旅して作品制作するという独自のスタイルを生み出す。



エネルギヤ文化・スポーツ財団助成事業



武久輝也(牛)

武久輝也(牡丹)

「椿茶房」-tsubakisabo-
(夢二木版画ギャラリー兼ミュージアムショップ&和カフェ)



季節の和菓子「花火」